

平成21年4月1日

物件問合せメールに関するお知らせ

不動産ジャパン

不動産ジャパンのリニューアルに伴い、物件情報検索をご利用の方から各不動産事業者様への物件問合せメールの送付方法が、一部変更となりました。平成21年4月以降の物件問合せメールの変更内容についてお知らせいたします。

1. 個人情報保護のための利用者情報の暗号化

昨今の個人情報保護の高まりから、不動産ジャパンから各不動産事業者様にお送りする物件問合せメールの中で、利用者の個人情報（お問合せをされた方のお名前、メールアドレス、ご住所など）の部分を、パスワードを使わなければ見られないようにいたしました（これを暗号化といいます）。

2. 物件問合せメールを読むための手順

物件問合せメールの中で、暗号化が施された利用者の個人情報等を読むために、各不動産事業者様でパスワードの入力やファイルの保存など、いくつか行って頂く手順があります。別紙「物件問合せメールご利用の手引き」にこの手順を説明しておりますので、ご参照下さい。

3. 物件問合せメールを見るためのソフトウェア

物件問合せメールで利用者の個人情報を暗号化する際に、LZHと呼ばれるファイル形式に変換する方法を採用しております。物件問合せメールを見るために、LZHという形式のファイルを変換できるソフトウェアをご準備いただく必要があります。

LZH形式に対応したソフトウェアの入手及びお手持ちのパソコンへの設定手順の例については、別紙「物件問合せメールご利用の手引き」をご参照下さい。

4. ご不明な点がある場合

物件問合せメール読むための手順等に関してご不明な点がある場合には、お手数ですが、不動産ジャパンの「物件情報以外のお問合せ」からお問合せいただくか、以下のメールアドレスまで、ご連絡いただきたく存じます。

support@fudousan-japan.jp

回答につきましては可及的速やかに対応したく存じますが、お問合せ状況などにより、数日を要することもありますので、予めご了承下さい。

以上

物件問合せメール

ご利用の手引き

平成21年4月
不動産ジャパン

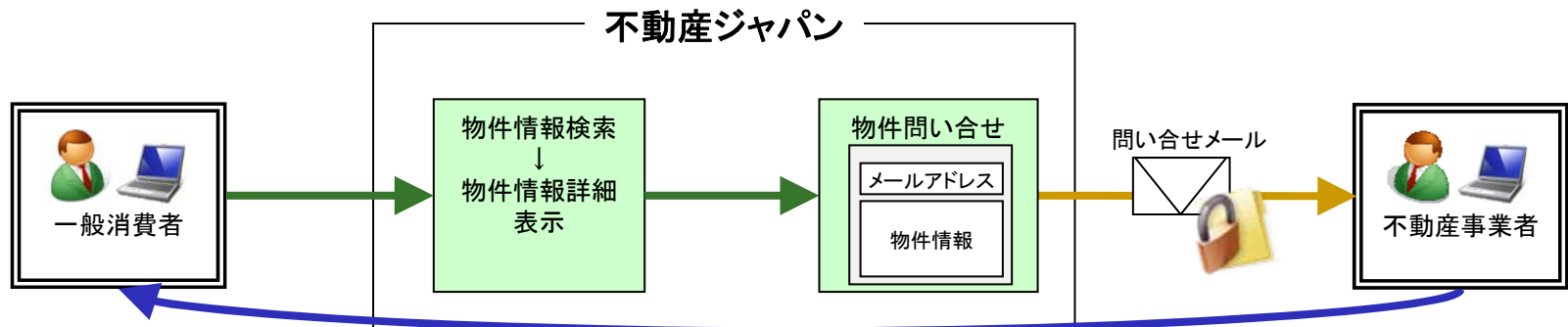
■ はじめに	P2
■ 本手引の読み方	P3
■ 1. 物件問合せメールとは	P4
■ 2. 暗号化とは	P6
■ 3. 物件問合せメールのイメージ	P7
■ 4. 暗号化された添付ファイルの内容の見方	P8
□ 4-1. 暗号化されたファイルにパスワードを入力して内容が見られるようにするソフトウェアの準備	P9
□ 4-2. 添付されているファイルの保存	P10
□ 4-3. 暗号化されたファイルを見るためのパスワードの準備	P11
□ 4-4. 添付ファイルへのパスワードの入力と暗号化を解除したファイルの保存	P12
■ 5. 暗号化を解除したファイルの内容を見る	P16
■ 【ご参考】 LZH形式のファイルを変換するためのソフトウェアの準備	P17

- 不動産ジャパンでは、従来から各物件情報に対する利用者からの問合せを、不動産事業者様に物件問合せメールでお送りしておりますが、この度、**不動産ジャパンのリニューアルに伴い、送付方法が一部変更**となりました。
- 昨今の個人情報保護の高まりから、不動産ジャパンから各不動産事業者様にお送りする**物件問合せメールの中で、利用者の個人情報**（お問合せをされた方のお名前、メールアドレス、ご住所など）の**部分を、パスワードを使わなければ見られないようにいたしました**（これを暗号化といいます）。
- 本手引きでは、不動産ジャパンから不動産事業者様に送付した**物件問合せメールの中で、暗号化された部分を見られるようにするための手順をご説明**いたします。

1. 本手引では、
 - ① 物件問合せメールに添付されているお問合せを頂いた利用者の個人情報を見るための手順
 - ② 上記手順を行うにあたって必要なソフトウェアの入手方法と設定方法を説明しております。
 2. ①については、物件問合せメールが届きました全ての不動産事業者様にお読みいただきたい内容です。本手引では1. ～5. で説明しております。
 3. ②については、
 - LZHという形式のファイルを読むためのソフトウェアが、お手持ちのパソコンに設定されていない不動産事業者様
 - お手持ちのパソコンでのLZH形式を読むためのソフトウェアの設定状況がご不明な不動産事業者様にお読みいただきたい内容です。本手引では「【ご参考】 LZH形式のファイルを変換するためのソフトウェアの準備」で説明しております。
- ※ 内容にご不明な点がございましたら、お手数ですが不動産ジャパンの「物件情報以外のお問合せ」からお問合せ頂くか、不動産ジャパンサポートセンター（support@fudousan-japan.jp）まで、電子メールでご連絡頂きたく存じます。

1. 物件問合せメールとは

- 物件問合せメールは、従来から不動産ジャパンで提供しているサービスで、利用者が物件に関する問合せ（資料請求など）をされた際に、各不動産事業者様に送られるメールです。
- 物件問合せメールの送信先は、「会社情報」に記載されたメールアドレスとなります（「会社情報」は各不動産事業者様が属する所属団体から不動産ジャパンに送られているものです）。
- **メール送信先がご不明な場合、所属団体にお問合せ下さい。**



お問合せメールの内容に基づき、
一般消費者様に直接ご回答下さい。

参考：物件問合せメールの内容（サンプル）

- 各不動産事業者様に送付される物件問合せメールは、以下の内容です（サンプル）。

物件問い合わせメール(本文)(サンプル)

このメールは、不動産ジャパンサイトより自動で送信しております。
本メールに返信をしても、お客様への返信とはなりませんので
ご注意ください。

添付ファイルのお問い合わせ内容をご参照の上、
お客様のご希望の連絡方法にてご連絡をお願い致します。

〇〇〇不動産様

いつもお世話になっております。不動産ジャパンです。
お客様からお問い合わせがございました。ご対応よろしくお願い致します。

(お問い合わせ番号：123456-001)

(物件アドレス：<http://www.fudousan.or.jp/xxx>)

--*-*物件概要*-*-*-*

物件番号：123456
物件名：〇〇〇マンション
物件住所：〇〇県〇〇市〇〇1-2-3
物件価格・賃料：9,999万円
物件種別：マンション

--*-*お問い合わせ内容*-*-*-*

添付ファイルをご参照下さい。
添付ファイルの暗号解除方法は、以下のご利用の手引をご参照下さい。

物件問い合わせメールご利用の手引き

http://www.fudousan.or.jp/manual/bukken_manual.pdf

※添付ファイルの暗号解除用パスワードについては、別途メールにてお送り
いたします。

-

不動産ジャパン

URL：<http://www.fudousan.or.jp/>

-

問合せされた方の個人情報(サンプル)

--*-*お問い合わせ内容*-*-*-*

名前：不動 三太郎
フリガナ：フドウ サンタロウ

住所：東京都千代田区九段南〇-×-▲ 〇■ビル101号室

希望の連絡方法：メール

E-mail：santarou@*****.ne.jp

自宅の電話番号：03-****-****

自宅のFAX番号：03-****-****

お問合わせカテゴリ：物件の詳しい資料が欲しい

入居/購入希望時期：2009年9月

入居/購入動機：転勤

入居予定人数：3人

希望連絡時間：夜10時まで

希望物件種別：マンション

希望地域：東京都千代田区

希望価格/家賃：5,000万円くらい

希望間取：3LDK

希望面積：70㎡

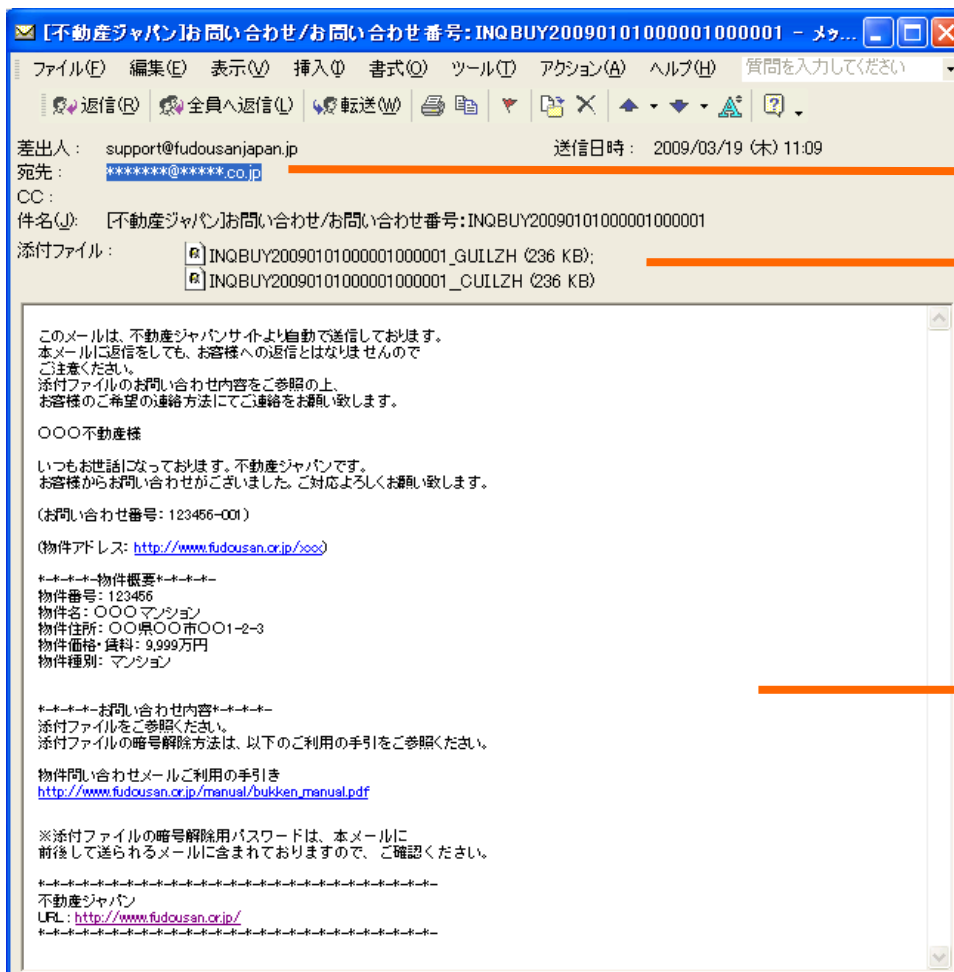
その他：築5年以内のマンションを希望

2. 暗号化とは

- 暗号化とは、元のデータに処理を施して、そのままではデータの内容が見られないようにし、パスワードなどを入力することで、データの内容が見られるようにすることをいいます。
- 物件問合せメールのうち、問い合わせされた方の個人情報を含む部分に暗号化を行うのは、不動産ジャパンから各不動産事業者様へのメールが到達する途中で、問合せされた方の個人情報が不正に見られたり、漏洩することを防ぐことを目的とします。
- 実際の物件問合せメールではメールの本文のほか、問い合わせされた方の個人情報を含む内容を暗号化したファイルが添付され、不動産事業者様に送られます(次ページをご参照下さい)。

3. 物件問合せメールのイメージ

- 物件問合せメールは、以下の形で送られます（実際のイメージは、各不動産事業者様がお使いのメールソフトで異なります）。



各不動産事業者様のe-Mailアドレスです。

本手引P3の「問合せされた方の個人情報」の内容が暗号化され、添付ファイルとして送られます。

本手引P3の「物件問い合わせメール(本文)」の内容です。

4. 暗号化された添付ファイルの内容の見方

- 暗号化された添付ファイルを見るためには、以下の手順が必要です。
 1. 暗号化されたファイルにパスワードを入力して内容が見られるようにするソフトウェアの準備
 2. 添付されているファイルの保存
 3. 暗号化されたファイルを見るためのパスワードの準備
 4. 添付されているファイルへのパスワードの入力と暗号化を解除したファイルの保存

4-1. 暗号化されたファイルにパスワードを入力して内容が見られるようにするソフトウェアの準備

- 暗号化されたファイルにパスワードを入力して内容が見られるようにするためのソフトウェアを、お手持ちのパソコンに準備することが必要になります。
- 不動産ジャパンでは、LZHと呼ばれるファイル形式に変換する方法を採用しております。そこでLZHという形式のファイルを変換できるソフトウェアをご準備いただければ、パスワードを入力して内容を見ることができます。
- ご使用のパソコンに、既にLZHという形式の変換ができるソフトウェアをご利用の方は、このまま引き続きお読み下さい。
- ご使用のパソコンにLZH形式のファイルを変換するソフトウェアがない方、またはお手持ちのパソコンの状況がわからない方は、17ページ以降の「【ご参考】 LZH形式のファイルを変換するためのソフトウェアの準備」を見ながら、ソフトウェアを入手して頂き、パソコンへの設定(インストール)を行って下さい。

4-2. 添付されているファイルの保存

- 物件問合せメールには以下の二つのファイルが添付されております（「3. 物件問合せメールのイメージ」のメールのサンプルをご覧ください。）
 - 「～GUI.LZH」で終わるファイル
 - 「～CUI.LZH」で終わるファイル
- 通常は、「～GUI.LZH」で終わるファイルのみを使用します。本手引きではこのファイルの利用方法について、以下説明いたします。
- メールに添付されている「～GUI.LZH」で終わるファイルを、お手持ちのパソコンの任意のフォルダーに保存して下さい（例えばMS-Windowsをご使用であれば、「マイドキュメント」の中に「物件取り合わせメール」などのフォルダーを作成して頂き、この中に保存して頂くようにするなど）
- フォルダーの作成方法、メールに添付されたファイルの保存方法などは、お手持ちのパソコン及びメールソフトのマニュアル等でご確認下さい。

4-3. 暗号化されたファイルを見るためのパスワードの準備

- 暗号化されたファイルを見るためのパスワードは、物件問合せメールに前後して不動産ジャパンから送られるメールに記載されております（通常は物件問合せメール到着の直後に送られてきます）。
- メールの内容は、下記に示すものです。
- 暗号解除用パスワードのお知らせのメールが到着しない場合には、不動産ジャパンまでお問合せ下さい(お問合せ先はP3をご覧ください)。

Subject:[不動産ジャパン]暗号解除用パスワードのお知らせ/お問い合わせ番号:
INQBUY20090310144858000003

以下、メール本文-----
このメールは、不動産ジャパンサイトより自動で送信しております。

物件問い合わせメールに添付されているファイルの暗号解除用パスワードは、
以下のとおりです。

お問い合わせ番号: INQBUY20090310144858000003

暗号解除用パスワード: password0

また、暗号解除方法につきましては、ご利用の手引きをご参照下さい。
ご利用の手引きは以下よりダウンロードいただけます。

物件問い合わせメールご利用の手引き
http://www.fudousan.or.jp/manual/bukken_manual.pdf

不動産ジャパン

URL : <http://www.fudousan.or.jp/>

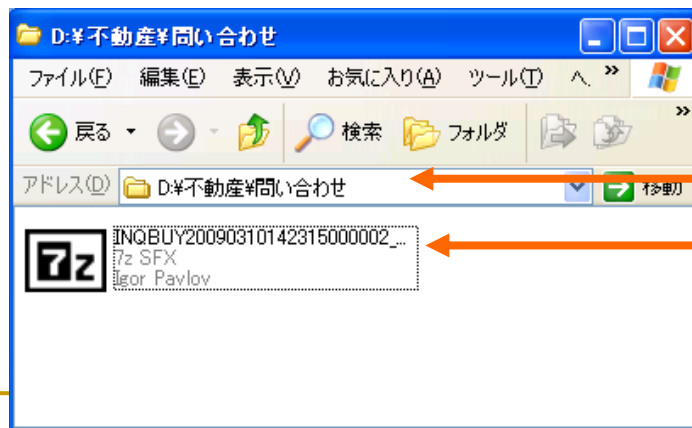
この部分が暗号化されたファイルを見るためのパスワードです。

4-4. 添付ファイルへのパスワードの入力と暗号化を解除したファイルの保存（1 / 4）

- 物件問合せメールに添付されているファイルへのパスワードの入力と解除したファイルの保存を行うには、以下の手順が必要です。
 - ① 保存したLZHファイルからパスワード入力用のファイルへの変換と保存
 - ② 暗号化を解除したファイルの保存の指定
 - ③ パスワード入力用のファイルへのパスワードの入力

4-4. 添付ファイルへのパスワードの入力と暗号化を解除したファイルの保存 (2/4)

- ① 保存したLZHファイルからパスワード入力用のファイルへの変換と保存
 - 「4-2. 添付されているファイルの保存」で保存した「~GUI.LZH」で終わるファイルをダブルクリックします。その結果、「~GUI.exe」という名称のファイル（パスワード入力用のファイル）に変換され、自動的に保存されます。
 - パスワード入力用のファイルは、予め「4-1. 暗号化されたファイルにパスワードを入力して内容が見られるようにするソフトウェアの準備」でご準備いただいたソフトウェアで設定した場所に保存されます。従って事前に保存する場所の設定を行う必要があります。詳細はご準備いただいた各ソフトウェアのマニュアルなどをご参照下さい（本手引で紹介しているソフトウェアについては17ページ以降をご参照下さい）。
 - 変換の結果、下記のようにファイルが作成されます。



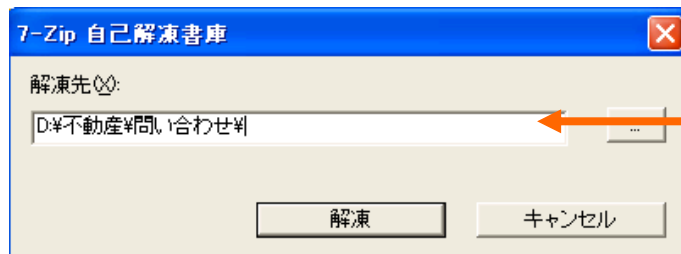
保存場所のフォルダー名が表示されます。

①の結果作られたファイル

4-4. 添付ファイルへのパスワードの入力と暗号化を解除したファイルの保存（3/4）

② 暗号化を解除したファイルの保存の指定

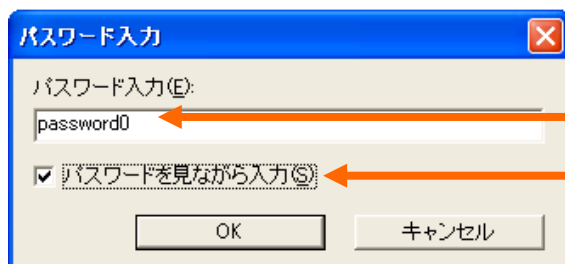
- ①で保存された「~GUI.exe」という名称のファイル（パスワード入力用のファイル）をダブルクリックすると、以下のように解凍先という表示されます。
- 解凍先には、暗号化を解除したファイルの保存先を入力します。保存先は各不動産事業者様のお好きなフォルダー等を指定して下さい。個人情報ができるファイルですので、十分管理できる場所を指定して頂くよう、お願いいたします。



お問合せ頂いた方の個人情報を含むデータを保管する場所を指定して下さい。

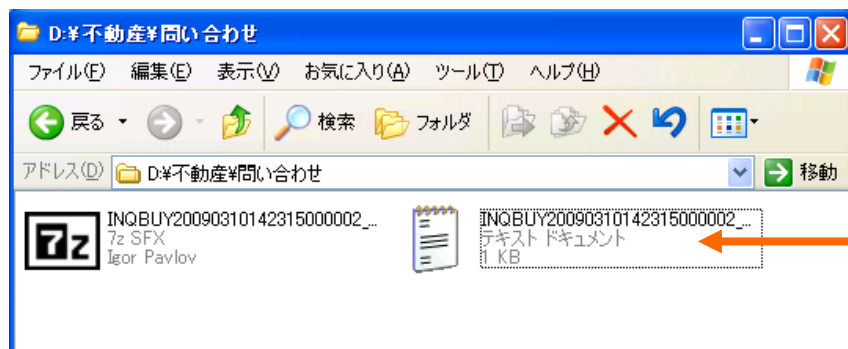
4-4. 添付ファイルへのパスワードの入力と暗号化を解除したファイルの保存（4/4）

- ③ パスワード入力用のファイルへのパスワードの入力
- ①で保存された「~GUI.exe」という名称のファイル（パスワード入力用のファイル）をダブルクリックすると、以下のパスワード入力画面が表示されます。
 - パスワードの欄に、4-3. で入手したパスワードをご入力下さい。
 - パスワードを入力した結果、暗号を解除したファイルが新たに作られます。



4-3. で入手したパスワードを入力して下さい。

「パスワードを見ながら入力」のチェックを入れま
すと、入力したパスワードがアスタリスクでなくそ
のまま表示され、入力内容を確認できます。



パスワードを入力した結果、新たにファイル
が作られます（図は①のファイルの保存先と
同じ場所を②で設定した場合の例です）。

5. 暗号化を解除したファイルの内容を見る

- 4. で暗号化を解除したファイルの内容を見るには、**ファイルのアイコンを選択して、ダブルクリックをして頂ければ**、お手持ちのパソコンのソフトウェア(例えばMS-Windowsであれば、「メモ帳」)が起動して、**内容を見ることができます。**

【ご参考】 LZH形式のファイルを変換するためのソフトウェアの準備（1 / 6）

■ LZH形式とは

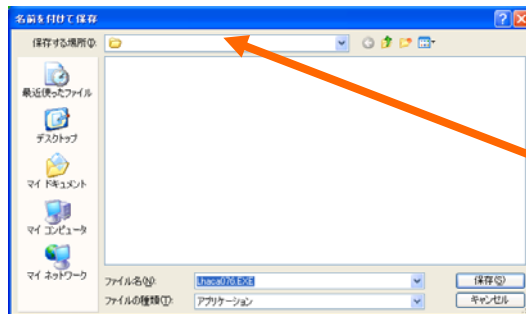
- LZH形式とは、通常ファイルを送信するために、ファイルサイズを小さくする（圧縮と呼ばれます）のに用いられるファイル形式です。
- LZH形式のファイルは、受取先で元の大きさのファイルに変換する（解凍と呼ばれます）必要があります。物件問合せメールで添付されているファイルも「圧縮」された形で各不動産事業者様に送られてきますので、各不動産事業者様のパソコンで「解凍する」必要があります。そのため、LZH形式と呼ばれるファイルを変換するためのソフトウェアを、各不動産事業者様で事前に用意することが必要です。
- LZH形式は20年以上使われている形式ですので、これを変換するソフトウェアはいくつかあります。ここでは+Lhacaというソフトウェアをお手持ちのパソコンに設定する手順を紹介します。
- +Lhacaはフリーソフトですので、パソコンへの設定及び利用には費用はかかりません。

【ご参考】 LZH形式のファイルを変換するためのソフトウェアの準備（2／6）

- お手持ちのパソコンの確認
 - +LhacaはMS-Windows上で利用するソフトウェアです。お手持ちのパソコンがMS-Windowsのものであることをご確認下さい。MS-WindowsはWindows2000、Windows XP、Windows Vistaのいずれかであることが必要です。
- +Lhacaを設定するためのファイルの入手
 - +Lhacaをお手持ちのパソコンに設定するために必要なファイルをインターネットから入手します。
 - ファイルは<http://park8.wakwak.com/~app/Lhaca/>からダウンロードができます。次ページに示す流れでお手持ちのパソコンに保存して下さい。
 - ファイルの入手は、フリーソフトを提供しているインターネット上の各サイトでも配布されています。ご都合に合わせてお選び下さい。

【ご参考】 LZH形式のファイルを変換するためのソフトウェアの準備（4 / 6）

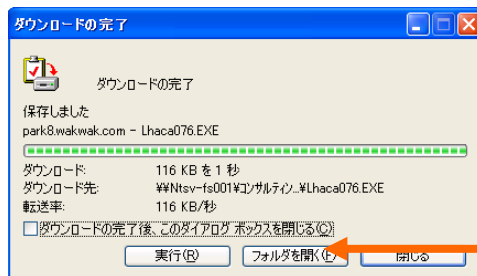
③ +Lhaca設定用のファイルの保存先の指定



②を行うと左のような画面が出てきますので、+Lhaca設定用のファイルの保存先を指定して下さい。

Lhaca0.7*.exe(画面上ではLhaca0.76.exe)というファイルの保存先を指定します。任意のフォルダーをご指定下さい。

④ ファイルの保存と保存フォルダの参照

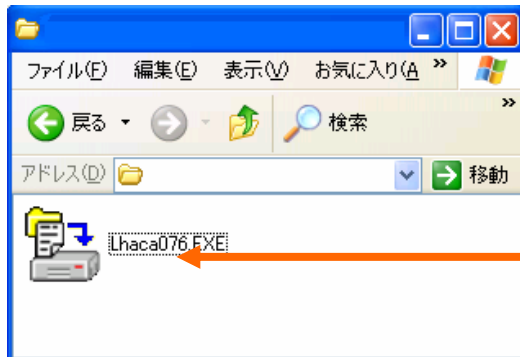


ファイルがお手持ちのパソコンに保存されると、左のような画面が表示されます。保存先のフォルダーを開いて下さい。

画面中の「フォルダを開く」にマウスのポインタを当てて、左ボタンを押して下さい。

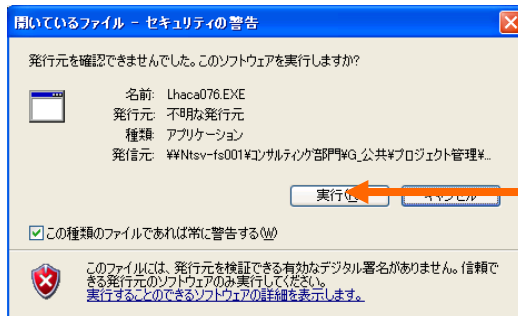
【ご参考】 LZH形式のファイルを変換するためのソフトウェアの準備 (5 / 6)

⑤ +Lhacaの設定プログラムの実行



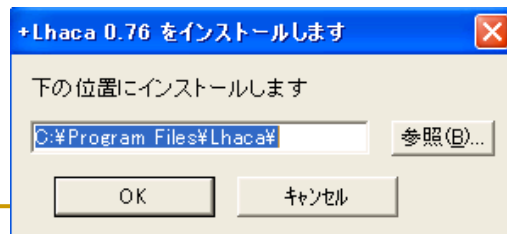
④を実施した結果、左のように+Lhaca設定用のプログラムが保存されているフォルダーが開きます。ここに保存されている設定用のプログラムを実行して、+Lhacaをお手持ちのパソコンに設定します。

Lhaca0.7*.exe(画面上ではLhaca0.76.exe)というファイルのアイコンにマウスのポインタを当てて、ダブルクリックをします。



ダブルクリックをすると、左のような画面が表示されますので、「実行」のボタンを押します。

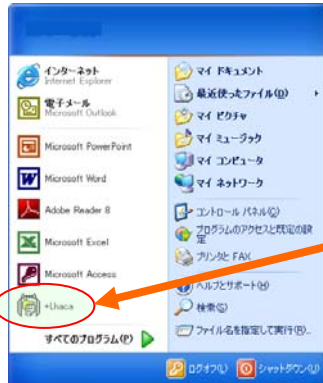
⑥ +Lhacaの設定先の指定



+Lhaca設定用のプログラムを起動すると、左のような画面が表示されます。お手持ちのパソコンに+Lhacaを設定先(保存先)を指定します。特にご希望がなければ、表示された内容どおりで「OK」のボタンを押します。

【ご参考】 LZH形式のファイルを変換するためのソフトウェアの準備（6／6）

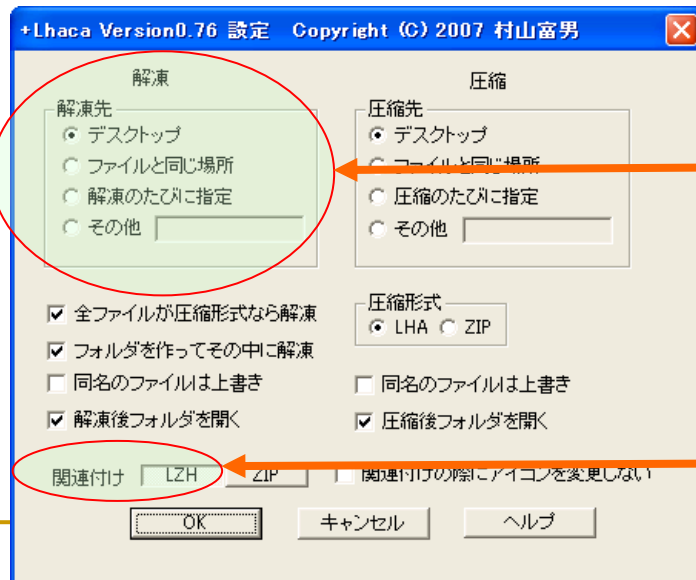
⑦ +Lhacaの実行



設定した+Lhacaを起動して、初期設定を行います。

MS-Windowsのメニューバーにある「スタート」を押すと、左のようなメニュー画面が出ます。この中の+Lhacaというアイコンをダブルクリックします（画面はWindows XPの例）。

⑧ +Lhacaの初期設定



LZHファイルから変換するファイルの保存先などの設定を行います。

物件問合せメールに添付された「～GUI.LZH」から「～GUI.exe」にファイルを変換する際の保存先（解凍先）を指定します（「4-4. 添付ファイルへのパスワードの入力と暗号化を解除したファイルの保存（2／4）①」参照）。

「ファイルと同じ場所」をお選びになると、添付されたファイルと変換されたファイルを一元的に管理することができます。

受信したLZH形式のファイルをダブルクリックするだけで、+Lhacaが起動するようにできるので、「LZH」のボタンを押しておくことを推奨いたします。